

NEWS RELEASE



WEST
もっとつながる。未来が動き出す。

2026年1月21日

大鉄工業株式会社

広成建設株式会社

新会社の設立について

～2026年1月21日「日綜メンテナンスエンジニアリング株式会社」を設立します～

大鉄工業株式会社（大阪府大阪市 代表取締役社長 半田 真一）および広成建設株式会社（広島県広島市 代表取締役社長 金岡 裕之）は、日綜産業株式会社（千葉県千葉市 代表取締役社長 小野 大）との3社共同出資により、日綜メンテナンスエンジニアリング株式会社（大阪府大阪市 代表取締役社長 西井 学）を設立いたしました。

本新会社は、鉄道を中心とした社会インフラ分野への貢献を目的として、高い専門技術と開発力を強みに、安全性・生産性に優れた高品質な仮設足場の提供に取り組んでまいります。

新会社の設立にあたり、これまで以上に皆さまのお役に立てるよう努めてまいる所存です。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

1. 社名

日綜メンテナンスエンジニアリング株式会社

2. 設立時期

2026年1月21日

3. 本社所在地

大阪市淀川区西中島 1-15-2 大協シャトービル7F

4. 社員数等

約30人

5. 詳細

別紙参照

新会社の設立について

1. 新会社の概要

名 称	日綜メンテナンスエンジニアリング株式会社
本店所在地	大阪市淀川区西中島 1-15-2 大協シャトービル 7F
設立年月日	2026年月1月21日
資本金	1億円
出資比率	大鉄工業(株)40%、広成建設(株)35%、日綜産業(株)25%
代表者	代表取締役社長 西井 学
役員	取締役(代表含む)3名、監査役1名
社員数(予定)	約30名
主な事業	鉄道インフラの維持管理工事を中心とした足場仮設工事の施工および技術開発

2. 会社設立の背景と意義

【社会情勢・環境等】

- 鉄道インフラを始めとした社会インフラの老朽化、自然災害における復興・復旧のための足場需要が増加している
- 少子高齢化による生産年齢人口が減少し、生産性向上に向けた省人化・技術開発が求められている
- 建設業における足場からの墜落・転落災害が後を絶たない

【会社設立の意義】

- 上記の社会情勢・環境の中で、仮設足場の施工機会はまだ増加傾向にあり、そのような背景の中、新会社が持ち味の専門性の高い技術力を発揮し、仮設足場の安全性や生産性を高めるべく、技術開発を通じて貢献していく
- まずは鉄道を中心に事業展開するが、社会インフラ全体への貢献も視野に入れている

3. 会社設立の目的(目指す姿)

安全・安心で働きやすい高品質の足場(環境)を提供する

➡新会社の技術力と開発力により、足場の設備と施工の品質(安全性×使用性×作業性)を向上する

4. 今後の展望(事業拡大の方向性)

- まずはJR西日本における橋梁塗装の足場仮設を継続する
- 橋梁塗装以外の足場仮設にも参画しつつ、将来的には社会インフラ全体の参入を目指す

5. 今後のスケジュール

2026年7月(予定) 建設業許可(取得)

2026年9月(予定) 創業(体制確立)